

第5回ビジネス講座 「運び方改革と地域活性化」

～地域と物流の課題解決に向けて～ 概要

日 時：平成30年2月28日（水）16:00～17:30
会 場：横浜第2合同庁舎 16階関東運輸局会議室
講 師：佐川急便株式会社取締役 内田 浩幸氏
参加者：46名



【講演要旨】

第5回ビジネス講座では、人口減、少子高齢化、労働力不足、地域経済の低迷などの社会課題の解決や地域の活性化に向け、物流インフラを活用した地方自治体・地元企業等との連携・協働に関する取り組みについてご講演いただきました。その中で、乗り合いタクシーを使った宅配便の配送、旅客鉄道やバスを活用した貨客混載事業では、地方の人口減少やトラックドライバー不足への対応、環境負荷の低減、観光振興など複合的なメリットに注目していることについて説明がありました。その他、館内物流や手ぶら観光サービスなど物流効率化とまちづくり推進、女性や高齢者の雇用促進策、災害対応に係るBCP（事業継続計画）連携など、地域と物流の課題解決に向けた横断的かつ一体的な取り組みについて事例報告がありました。

講師は、「これらの活動が、持続可能な社会づくりに貢献するとともに、企業価値の向上や自社の競争力強化にもつながる」と語り、講演を締めくくりました。

【質問概要】

- ・貨客混載事業の導入にあたっての苦労について
- ・災害を想定したドローンの実験結果と今後のドローン活用について
- ・バス業界での養成制度等人材確保制度に対して、物流業界の人材確保策について
- ・トラックやタクシー、コミュニティバスも含め、今後のステップや見通しについて
- ・天然ガススタンドの普及問題やLCNGなどへの切り替えなど燃料のBCPについて

【参加者感想】

- ・他の企業、公的な場にいられた事で幅広く物流に対して考えておられる。
- ・様々な企業・自治体等と連携した取組を行っていらっしゃる事が参考になりました。
- ・BCPの取組具体例を参考に自社活用にヒントいただき感謝の気持ちで一杯です。
- ・物流というものが環境や経済など広範囲にわたって関係していることをはじめて知りました。日々の生活に非常に重要な分野ですので、さらに多方面にわたりレベルアップを図っていただければと思います。